

**看護婦派出**  
の求めに應ず  
平看護婦會  
電話三〇七番

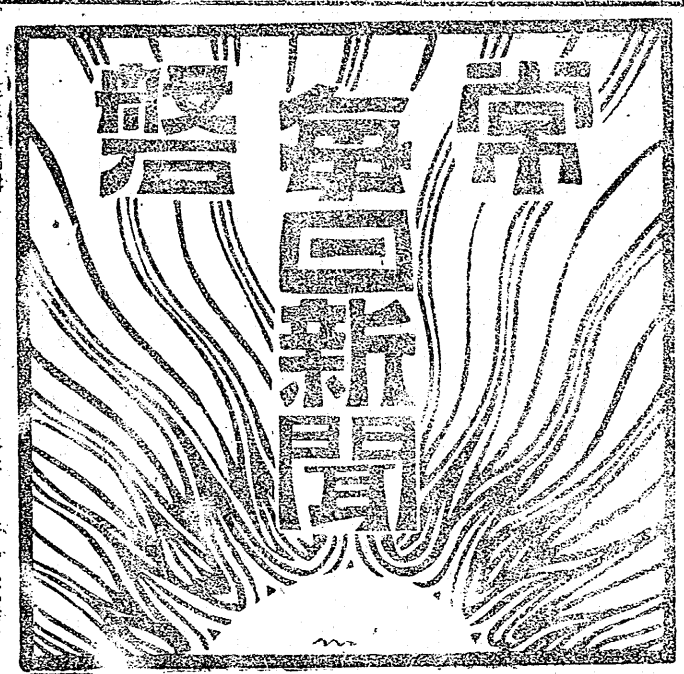
**全盛薬**  
寒熱計 電話三〇番

喫茶部 附設

**外科**  
一般外科  
泌尿科  
婦人科  
醫學士 海津俊一  
×光線科 木下寅一  
院長 新妻由五郎

**出たッ!!!**  
平田町電四七五

特價ワイシャツ  
今スグ  
綿 ネル 圓  
純毛ラクダ 三圓五十錢  
素晴らしい賣行!  
ネクタイ、シャツ、カラー  
靴下  
冬の御用意は  
平四丁目  
**ツルヤ**



日刊 發行所 川崎 文治  
本社 同番地 (電話六三〇番)  
印刷所 電話六三〇番

第一 部金貳圓 廣五號十二  
第二 部金貳圓 廣五號十二  
第三 部金貳圓 廣五號十二  
第四 部金貳圓 廣五號十二  
第五 部金貳圓 廣五號十二  
第六 部金貳圓 廣五號十二  
第七 部金貳圓 廣五號十二  
第八 部金貳圓 廣五號十二  
第九 部金貳圓 廣五號十二  
第十 部金貳圓 廣五號十二

**素晴らしい好評!!**  
婦人世界選 (圖案ハ全國一流ノ大家)  
壹萬五千圓大懸賞付(空クデナシ)  
足利 近代調銘仙大賣出し  
本銘仙 大懸賞々品付空クデナシ  
婦人 女界 推賞 (名作カラ暗示ヲ得タ)  
大懸賞々品付空クデナシ  
八王子 高級 文藝銘仙大賣出し  
特長 一、何レモ最高級ノ糸最高級  
二、染料 生地ハシナヤカデ非常ニ丈夫デス  
三、藝術味溢レル柄柄揃ヒニテ秋流行ノ先驅ヲナス逸  
品デス  
一、柄ガ良ク、巾ハ充分デ、丈ガ長ク、而シテ廉價ナ  
クニ興味深ク大懸賞景品付デス  
平町 鍛冶町  
**吉田屋 呉服店**  
電話 壹貳壹番  
詳細ハ店內並ニ婦人世界十月號ニ發表シテ御座  
イマス

**外科**  
門 專 光  
科 線 光  
入院 應 需  
**上田 外科醫院**  
平町 南町  
電話 一 二九番

**金光堂時計店**  
高級 級 蓄音器 特約店  
ピアス 號  
平町 五丁目 (電話 七三六)  
時計蓄音器修理は  
早く良く

セメント  
壁用材料  
コールター  
ペンキ塗料  
板ガラス  
磐城セメント株式會社  
代理店 **西村屋藥舖**  
平町二丁目(電三)

**末廣の鳥料理**  
季節向 水たきを初めました  
御試食を願ひます  
割烹末 廣

**原齒科醫院**  
平町土橋通り 電話三一三番

十日寫眞替  
衆大 衆大 衆大  
求の 衆大 衆大  
映の 衆大 衆大  
畫の 衆大 衆大  
人畫 衆大 衆大  
渴の 衆大 衆大  
望の 衆大 衆大  
をの 衆大 衆大  
收の 衆大 衆大  
めめ 衆大 衆大  
此の 衆大 衆大  
名作 衆大 衆大  
無比 衆大 衆大

原作... 田中敏樹  
阪東妻三郎... 主演  
新選組隊長(最終篇)  
逆 映 畫 近 藤 勇  
虎松の宅に新選組土方一隊が襲撃  
し坂本龍馬の一命は、突如、亂争!  
土日 曜 平 日 活松竹  
學生 デー 電 四 六 六  
鈴木傳明... 主演  
藤野秀夫、田中絹代... 助演  
(彼と東京)(彼と田園)  
三部 曲 彼 と 人 生  
(姉 妹 篇)  
私しの名は遠山達夫と云ひます  
染の藝者と箱根に行つたら親爺に  
見つかつて、私しの人生が新らし  
くなつたのです

**愛と教育の種々相**  
高橋 濱 吉  
寄 書  
夏は萬物をこれ灼き盡くさ  
んとする激しき力を有つて  
をります。秋然り、冬も亦  
總てを凍死させるやうな力  
を有つてをります。斯くの  
如きもの、本體が私は愛の  
本體でなければならぬと思  
ひます。孔子は仁を説き「  
仁は人なり」といつてをり  
ます。而して「仁は愛」であ  
ります、即ち「人は愛」であ  
るといふことを言得ると思

ひます。人そのものが愛で  
あります。故に他愛、自愛  
共と同じである。數學で申  
しますならば一と一とを足  
せば二となりますが、愛は  
一と一の答を出すべきも  
のでありませう。他愛もな  
ければ自愛もなく、全く一  
つのものと私は思ふのであ  
ります。彼のフレールベル、  
...この人は幼稚園の開祖  
であり、子供の心を初めて  
人間の中に見出した人であ  
りますが、このフレールベル  
の言葉にかういふ言葉があ  
ります。「來れ我らは我らの  
子供と共に生きん」子供と  
自分といふものとは離れて  
をるのではない。子供と自

分が一體となり、渾然とし  
て一體となるこれが私は愛  
の極致であると思ふ、然る  
に我が日本の人々は動もす  
れば愛の本體を間違ふので  
あります。然るに歐米の人  
々は冷たき理性、暖たき情  
愛かういふものの鏡に自分  
の姿を寫しましてそこに本  
當の愛を見出してをるので  
あります (をばり)

美味 評判 **イノ半食堂**  
平町細屋町(縣社通り)  
オの部電話四六〇番

### 平町民の非公徳を隣村から難詰さる

新川は殆んど塵芥の投棄所 是れで悪水豫防が出来るか 町當局俄に取締る

平町の櫻の名所として知らる、新川は年々著しく川底が浅くなり春秋の水時には附近水田はいつも堤防決壊濁流氾濫の被害に苦しめられ浸水家屋さへ出す有様で平町及飯村、内郷兩村の水利組合ではその都度苦心作業を施してゐるが近來益々被害が加はるのみなのでいよ／＼川幅を擴げ護岸工事を行ふ事となり平町新川町地先より開始したので櫻の名所も今年を名残りとなつたが一方平町の同川に沿ふ長橋町、堂の前、仲町、新川町の

### 善後策

を講じ浚渫 觸れを 廻す事となつたが向この機会に町民が公德心缺乏の定評に鑑み何等かの涵養方法を講ずべく考究中である

### 各住民

は殆んど塵芥投棄所の如く考へ塵芥を投棄する習慣が尙依然として続けられ大掃除の時の如き全く流れが堰止められる様な始末で川底の埋まるは勿論腐つた芥で甚だしく

### 悪臭を

發してゐる ので平町役場並に警察當局もこれが取締に就いて形式的に禁札を立てて置くが更に公德心の喚起し得ぬので今回内郷、飯野兩村より

### 警察部長

各消防組に 金馬廉授與 平警察署管全左記消防組に對し今回歌川本縣警察部長から金馬廉允許さる

### 聯合青年

けふ幹部會 石城郡平坊部聯合青年團にては近く總集會を開催する爲め本日午後一時より平第一小學校に於て幹部會を開き役員改選其他の協議を爲した由

### 小名濱消防組

昭和四年二月廿五日石城郡鹿島村大火に際し敏速出場消火に努力し數戸の類焼を免れしめたる功勞

顯著なりとす仍て金馬廉一條を授與す 内郷消防組 組員克く一致協力消防用貯水池の設置混凝土製灰取蓋の設備村道改修に盡力したる功勞顯著なり仍て金馬廉一條を授與す 豊岡消防組

### 朝鮮人坑夫が 副所長宅に暴れ込む

川瀨炭礦の勞銀不拂で 彼等の哀れな申立

石城郡赤井村川瀨炭礦は本日労働者に對し勞銀を支拂ふ筈の處今日になつても其の氣配がない爲め業を煮やした朝鮮人坑夫朴秀素(三)は本日午前十時頃平町大工町佐川同炭礦所長代理宅へ怒鳴り込み暴行を働かんとしたので半署より警官出張秀素を取押へ引致したが同人は朝鮮語で

### 電燈を鐵柱に

面目を一新 平驛前合所正面道路の電柱は驛合新築後兎角邪魔になり且風致を害するといふ非難があるので東部電力平營業所永倉所長は今右電柱を抜き取驛前廣場の兩側に



### フランス料理

挽肉と野菜の煮込料理 材料 挽肉五十匁、松茸

大一本、慈姑七ツ、グリーンピース大匙一ツ、玉葱一ツ、日本酒大匙一ツ半、メリケン粉大匙一ツ半、醬油大匙三ツ 最初玉葱の細かく切りバターで狐色になるまでいため挽肉を入れて掻きませ、日本酒を入れて醬油と胡椒として味をつけます、次に松茸

高さ五十尺の三角鐵柱二基を樹てる事とし略竣工したので面目を一新するに至つた

### 平町外聯合 稻増收品評

本月下旬頃に 平町農會外湯本町、平窪、夏井、神谷、草野、好間、飯野、鹿島の各村聯合稻増收品評會は本月下旬頃より開催の豫定にて審査長は大石城郡農會技師であると

### 稻立毛審査

各村の日割 石城郡内にては左記の如く稻立毛品評會を開催する由 △上遠野村、十月十七八日 △内郷村、十月十六日 △永戸箕輪合戸、十月十四五日

### 平町米相場

平町の米小賣相場左記の如くである △上白米、一グラム廿四錢五厘 △中白米、廿四錢 △並白米、廿三錢五厘 △田縹白廿五錢 △陸縹白、廿三錢五厘 △搗麥、十八錢 △平麥、廿錢

### 目下の處

で既に七八分或は一割内の減收を見られるかも知れないと言はれ前途を可成り悲觀されてゐるが此の二三日中に天候が照り返せば半年作近くまでこぎ付けるかも知れないと

### 四倉蒔市場

蒔市場九日の取引は左記の如くである (買數)五百六十一貫六百五十匁、(最高)七圓十錢 (最低)五圓六十六錢 (平均)六圓廿八錢

東南の風 曇次第に 雨模様となる

### 虫の好い交換申込 例の金貨を紙幣に

再び日本銀行へ依頼状 御念入りの悪戯

石城郡警崎村田場柴田寛一(一)が先般日本銀行に對し五圓金貨を送つて二千五百圓の紙幣と交換しろと脅迫状を送り其筋の取調へを受けた事は既記の如くであるが其後同人は平署から嚴重な説諭を受けたに拘らず更らに去る六日付にて價格表記により五圓の金貨を左記書状と共に日本銀行總裁宛に郵送したので此の御念の入つた精神病者の悪戯に

### 晩生種の前途を悲觀

平年作に行かぬらし

石城郡神谷農試分場では曩に秋分當日の石城郡下稻作況を發表し引續き作況の調査を進めてゐるが秋分後連日小雨や曇天續きで氣温頗る低下してゐるため繰分の支障は免れない

住に困難の上病人等もあり何んとも致方なく候へば金貨一個御落手次第何卒御融通御願申上候先は御依頼旁々御用向斯如に御座候 柴田平吉 柴田寛一 日本銀行總裁 土方久敬殿御中

### 明日の天気豫報